

## ■学部・学科ごとの名称及び教育研究上の目的

高野山大学の教育理念・目的については、高野山大学学則第 1 条に次のとおり規定しています。

第 1 条 高野山大学（以下「本学」という。）は、教育基本法（昭和 22 年法律第 25 号）及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づき、広く教養を培い、密教、仏教、人文及び社会に亘る専門の学芸を総合的且つ有機的に教授研究するとともに、弘法大師の綜芸種智の教育理念に則り、人格を陶冶し、学問・文化の伝承と発展に寄与し社会に貢献する人材を育成することを目的とする。

学部・学科の教育理念及び教育目的については、高野山大学履修規程【平成 22 年度・23 年度入学生用】第 2 条に次のように記載しています。

（教育理念及び教育目的）

第 2 条 文学部の教育理念及び教育目的は次のとおりとする。

### (1)教育理念

弘法大師の精神に則り、「いのち」のあらゆる営みを尊び、人間とその環境の共存共生をはかり、諸民族諸地域の文化を理解し、新しい文化を創造して、社会に貢献する人間性豊かな人材を育成する。

### (2)教育目的

- ①生命尊重の精神に基づき、人間の存在と叡知を敬い、文化の諸相を理解する能力を養う。
- ②地域社会および生活文化を重視し、その新しい発展に寄与する創造性を養う。
- ③専門的知識と実践的技能の修得を通して、社会に貢献する人間性を培う。

2 前項の教育理念・教育目的のもとに、密教学科において、密

教の文化を以下のとおり総合的に学習する。

①密教学領域

弘法大師以来の真言密教を専門的に学び、教相と事相の二部門からなる真言宗学の学習とその伝統の継承を目指す。併せて密教の思想や歴史ならびに芸術に関する知識を国際的な視野に立って習得し、インドよりアジア諸地域に広がった密教や仏教の文化を学習する。

②人文学領域

広く日本及びアジア諸地域で培われてきた密教文化に対する基礎知識を養うとともに、日本文化とそれに影響を与えた様々な分野を学習する。

③スピリチュアルケア領域

真言密教の思想の実践応用として、医療・福祉・教育などの分野において現代社会が直面している「いのち」の諸問題をさまざまな視点から学習する。

■文学部の卒業の認定に当たっての基準については、「高野山大学学則第14条」に次のとおり規定しています。

第14条 文学部の授業科目は、必修科目、選択科目及び自由科目とする。

2 学生は卒業までに、卒業論文8単位を含め130単位以上履修しなければならない。

3 文学部の授業科目の名称、各授業科目の単位数及び履修方法は別に定める。

※その詳細は「高野山大学履修規程第3条及び同別表I」に記載しています。

高野山大学履修規程【平成22年度・23年度入学生用】を掲載

# 高野山大学履修規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、高野山大学（以下「本学」という。）学則第 14 条及び第 15 条の規定に基づき、本学の卒業に必要な授業科目及び単位数並びに本学において取得できる教育職員免許状の種類及び教科、その他の資格等の履修に関し必要な事項を定めるものとする。

(教育理念及び教育目的)

第 2 条 文学部の教育理念及び教育目的は次のとおりとする。

(1) 教育理念

弘法大師の精神に則り、「いのち」のあらゆる営みを尊び、人間とその環境の共存共生をはかり、諸民族諸地域の文化を理解し、新しい文化を創造して、社会に貢献する人間性豊かな人材を育成する。

(2) 教育目的

- ①生命尊重の精神に基づき、人間の存在と叡知を敬い、文化の諸相を理解する能力を養う。
- ②地域社会および生活文化を重視し、その新しい発展に寄与する創造性を養う。
- ③専門的知識と実践的技能の修得を通して、社会に貢献する人間性を培う。

2 前項の教育理念・教育目的のもとに、密教学科において、密教の文化を以下のとおり総合的に学習する。

①密教学領域

弘法大師以来の真言密教を専門的に学び、教相と事相の二部門からなる真言宗学の学習とその伝統の継承を目指す。併せて密教の思想や歴史並びに芸術に関する知識を国際的な視野に立って習得し、インド

よりアジア諸地域に広がった密教や仏教の文化を学習する。

## ②人文学領域

広く日本及びアジア諸地域で培われてきた密教文化に対する基礎知識を養うとともに、日本文化とそれに影響を与えた様々な分野を学習する。

## ③スピリチュアルケア領域

真言密教の思想の実践応用として、医療・福祉・教育などの分野において現代社会が直面している「いのち」の諸問題を様々な視点から学習する。

(卒業に必要な授業科目及び単位数)

第 3 条 卒業に必要な授業科目及び単位数は必修科目 78 単位、選択科目 52 単位、合計 130 単位以上を別表 I により修得しなければならない。

(開設授業科目及び単位数の公示)

第 4 条 毎年度開設する授業科目及び単位数については別表 I によるほか、年度当初に公示する。

(受講登録)

第 5 条 授業科目の受講登録については、所定の手続を行わなければならない。

(履修する学期の指定)

第 6 条 別表 I に掲げる授業科目は、原則として当該科目指定の年次に履修するものとする。指定された年次に履修できなかった場合は、卒業するまでに履修することができる。

(編入学)

第 7 条 本学に編入学した場合は、編入学前の大学等における修得単位を本学の修得単位として審査の上認定することができる。単位認定の取り扱いには「高野山大学履修要項」に定める。

(教育職員免許状の種類及び教科等)

第 8 条 本学において取得できる教育職員免許状の種類・教科及び教育職員免許状の取得に必要な授業科目・単位数は、別表 II のとおりとする。

(「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格)

第 9 条 「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格の取得に必要な授業科目・単位数は、別表Ⅲのとおりとする。

(社会福祉主事任用資格)

第 10 条 社会福祉主事任用資格の取得に必要な授業科目及び単位数は、別表Ⅳのとおりとする。

(その他)

第 11 条 この規程の運用について必要な事項は「高野山大学履修要項」による。

- 2 この規程に係る主管は教務課とする。
- 3 この規程の改廃は教授会の議を経るものとする。

#### 附 則

- 1 この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の規定に係わらず、平成 23 年 3 月 31 日に在学している学生は、なお従前の例による。

## 別表 I

備考の「半期」「通年」「前期」「後期」「1/4期」は授業科目の単位換算期間。

区分	科目名	授業科目名	単位	履修指定 年次	備考	
必修科目 38 目	【1年次履修科目 (20)】					
	「建学の精神」科目 (2)	空海の思想入門	2	1年次	半期	
	語学科目 (2)	英語 I	2	1年次	通年	
	導入科目 (4)	日本語	4	1年次	通年	
	基礎講義 (8)	弘法大師伝	2	1年次	半期	
		釈尊伝	2	1年次	半期	
		現代思想	2	1年次	半期	
		人間と宗教	2	1年次	半期	
		古典語 (2+2)	漢文 I	2	1年次	前期
			漢文 II	2	1年次	後期
	【2年次履修科目 (18)】					
	語学科目 (2)	英語 II	2	2年次	通年	
	講義 I (2+2+2+2+2)	密教学概論 I	2	2年次	前期	
		密教学概論 II	2	2年次	後期	
		仏教学概論 I	2	2年次	前期	
		仏教学概論 II	2	2年次	後期	
		密教史概説 I	2	2年次	前期	
		密教史概説 II	2	2年次	後期	
		仏教史概説 I	2	2年次	前期	
		仏教史概説 II	2	2年次	後期	
2回生講読 (2+2)	祖典講読 I	2	2年次	前期		
	祖典講読 II	2	2年次	後期		
【3年次履修科目 (20)】						
密教学科 応用科目	3回生講読 (2+2)	祖典講読 III	2	3年次	前期	
		祖典講読 IV	2	3年次	後期	
	講読演習 (2+2+2)	密教学講読演習	2	3年次	半期	
		仏教学講読演習	2	3年次	半期	
	講義 II (2+2+2)	真言密教講読演習	2	3年次	半期	
		密教学特殊講義	2	3年次	半期	
		仏教学特殊講義	2	3年次	半期	
	演習 I (4)	真言密教特殊講義	2	3年次	半期	
密教学演習		4	3年次	通年		
【4年次履修科目 (20)】						
40	講読演習 (2+2)	密教学講読演習	2	4年次	半期	
		仏教学講読演習	2	4年次	半期	
		真言密教講読演習	2	4年次	半期	
	講義 II (2+2)	密教学特殊講義	2	4年次	半期	
		仏教学特殊講義	2	4年次	半期	
		真言密教特殊講義	2	4年次	半期	
	演習 II (4)	密教学演習	4	4年次	通年	
	卒業論文 (8)	卒業論文	8	4年次		

密教学科科目	講義Ⅰ・講義Ⅱ	8	2~4年次	通年
総合科目	総合科目	2	1年次~	半期
企画科目	年度始めに公示する。	2	1年次~	
語学科目	サンスクリット語Ⅰ	2	1年次~	通年
	サンスクリット語Ⅱ	2	2年次~	通年
	チベット語	2	1年次~	通年
	パーリ語	2	1年次~	通年
	英会話	2	1年次~	通年
	フランス語	2	1年次~	通年
	ドイツ語	2	1年次~	通年
	中国語	2	1年次~	通年
健康実技	体育実技〔スポーツ〕	2	1年次~	通年
普通科目	宗教思想史Ⅰ	2	1年次~	前期
	宗教思想史Ⅱ	2	1年次~	後期
	心理学Ⅰ	2	1年次~	前期
	心理学Ⅱ	2	1年次~	後期
	社会学Ⅰ	2	1年次~	前期
	社会学Ⅱ	2	1年次~	後期
	日本文学Ⅰ	2	2年次~	前期
	日本文学Ⅱ	2	2年次~	後期
	国文法Ⅰ	2	2年次~	前期
	国文法Ⅱ	2	2年次~	後期
	国語学Ⅰ	2	2年次~	前期
	国語学Ⅱ	2	2年次~	後期
	現代の人権	2	1年次~	半期
	日本国憲法	2	1年次~	半期
	情報処理	2	1年次~	通年
	梵字悉曇	2	1年次~	通年
教学実習科目	常用経典	2	1年次~	通年
	声明	2	1年次~	通年
	法式	2	1年次~	通年
	布教	2	1年次~	通年
教育職員免許状関係科目	宗教学Ⅰ	2	2年次~	前期
	宗教学Ⅱ	2	2年次~	後期
	宗教史Ⅰ	2	2年次~	前期
	宗教史Ⅱ	2	2年次~	後期
	哲学方法論	2	3年次~	半期
	宗教学方法論	2	3年次~	半期
	インド・チベット文化特殊講義	2	3年次~	半期
	日本文学概論Ⅰ	2	2年次~	前期
	日本文学概論Ⅱ	2	2年次~	後期
	日本文学史概説Ⅰ	2	2年次~	前期
	日本文学史概説Ⅱ	2	2年次~	後期
	漢文学概論Ⅰ	2	2年次~	前期
	漢文学概論Ⅱ	2	2年次~	後期

		国語学講義Ⅰ	2	2年次～	前期
		国語学講義Ⅱ	2	2年次～	後期
		日本文化特殊講義	2	3年次～	半期
		中国文化特殊講義	2	3年次～	半期
		日本文化講読演習	2	3年次～	半期
		中国文化講読演習	2	3年次～	半期
	書道師範関係科目	漢字Ⅰ	2	1年次～	通年
		漢字Ⅱ	2	2年次～	通年
		かなⅠ	2	1年次～	通年
		かなⅡ	2	2年次～	通年
		篆刻	2	3年次～	半期
		条幅制作	2	3年次～	通年
		書道史〔中国〕	4	2年次～	通年
		書道史〔日本〕	4	2年次～	通年
	社会福祉主事関係科目	社会福祉概論Ⅰ	2	2年次～	前期
		社会福祉概論Ⅱ	2	2年次～	後期
		社会福祉各論Ⅰ	2	2年次～	前期
		社会福祉各論Ⅱ	2	2年次～	後期
		社会保障総論Ⅰ	2	1年次～	前期
		社会保障総論Ⅱ	2	1年次～	後期
		社会福祉援助技術論Ⅰ	2	3年次～	前期
		社会福祉援助技術論Ⅱ	2	3年次～	後期
自由科目（卒業要件に算入されません）					
		教職入門	2	1年次～	半期
		教育原論	2	1年次～	半期
		教育心理学	2	2年次～	半期
		教育社会学	2	1年次～	半期
		教育課程論	2	1年次～	半期
		宗教科教育法Ⅰ	2	2年次～	半期
		宗教科教育法Ⅱ	2	2年次～	半期
		宗教科教育法Ⅲ	2	3年次～	半期
		国語科教育法Ⅰ	2	2年次～	半期
		国語科教育法Ⅱ	2	2年次～	半期
		国語科教育法Ⅲ	2	3年次～	半期
		国語科教育法Ⅳ	2	3年次～	半期
	教職科目	教育方法論	2	2年次～	半期
		情報技術論	2	2年次～	半期
		道德教育の研究	2	2年次～	半期
		特別教育活動指導	2	2年次～	半期
		生徒指導・進路指導	2	2年次～	半期
		教育相談	2	3年次～	半期
		教職実践演習（中・高）	2	4年次～	後期
		教育実習Ⅰ	2	3年次～	
		教育実習Ⅱ	2	4年次	
		教育実習の研究	1	3年次～	1/4期

別表Ⅱ 教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数

1. 教科に関する科目

学科	教科・種類	免許法科目名・単位数	本学の科目名・単位数
密 教 学 科	宗 教 中学校1種 高等学校1種	宗教学＝8単位必修	・宗教学Ⅰ (2) ・宗教学Ⅱ (2) ・人間と宗教 (2) ・宗教学方法論 (2)
		宗教史＝8単位必修	・宗教思想史Ⅰ (2) ・宗教思想史Ⅱ (2) ・宗教史Ⅰ (2) ・宗教史Ⅱ (2)
		教理学、哲学＝8単位必修	・密教学概論Ⅰ (2) ・密教学概論Ⅱ (2) ・現代思想 (2) ・哲学方法論 (2)
		その他＝16単位選択	・密教史概説Ⅰ (2) ・密教史概説Ⅱ (2) ・仏教学概論Ⅰ (2) ・仏教学概論Ⅱ (2) ・仏教史概説Ⅰ (2) ・仏教史概説Ⅱ (2) ・仏教学特殊講義 (2) ・真言密教特殊講義 (2) ・密教学特殊講義 (2) ・インド・チベット文化特殊講義 (2) ・祖典講読Ⅰ・Ⅱ (4) ・仏教学講読演習 (2) ・真言密教講読演習 (2) ・密教学講読演習 (2)
計 40 単位			
密 教 学 科	国 語 中学校1種	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） ＝8単位必修	・国語学Ⅰ (2) ・国語学Ⅱ (2) ・国文法Ⅰ (2) ・国文法Ⅱ (2)
		国文学（国文学史を含む。） ＝8単位必修	・日本文学概論Ⅰ (2) ・日本文学概論Ⅱ (2) ・日本文学史概説Ⅰ (2) ・日本文学史概説Ⅱ (2) ・日本文学Ⅰ (2) ・日本文学Ⅱ (2)
		漢文学 ＝8単位必修	・漢文学概論Ⅰ (2) ・漢文学概論Ⅱ (2) ・漢文Ⅰ (2) ・漢文Ⅱ (2)

国 語 中学校 1 種	書道（書写を中心とする。） = 4 単位必修	・ 漢字 I (2) ・ 漢字 II (2)
	その他 = 8 単位選択	・ 国語学講義 I (2) ・ 国語学講義 II (2) ・ 日本文化特殊講義 (2) ・ 日本文化講読演習 (2) ・ 中国文化特殊講義 (2) ・ 中国文化講読演習 (2) ・ かな I (2) ・ かな II (2)
計 40 単位		
密 教 学 科	国語学（音声言語及び文章 表現に関するもの を含む。） = 8 単位必修	・ 国語学 I (2) ・ 国語学 II (2) ・ 国文法 I (2) ・ 国文法 II (2)
	国文学（国文学史を含む。） = 12 単位必修	・ 日本文学概論 I (2) ・ 日本文学概論 II (2) ・ 日本文学史概説 I (2) ・ 日本文学史概説 II (2) ・ 日本文学 I (2) ・ 日本文学 II (2)
	漢文学 = 8 単位必修	・ 漢文学概論 I (2) ・ 漢文学概論 II (2) ・ 漢文 I (2) ・ 漢文 II (2)
	その他 = 8 単位選択	・ 国語学講義 I (2) ・ 国語学講義 II (2) ・ 日本文化特殊講義 (2) ・ 日本文化講読演習 (2) ・ 中国文化特殊講義 (2) ・ 中国文化講読演習 (2)
	計 36 単位	

2. 教職に関する科目

※印は単位修得要

免許法施行規則の科目名		単位	本学の授業科目名(単位数)	中学校	高校	
教職の意義等に関する科目		2	教職入門 (2)	※	※	
教育の基礎理論に関する科目		6	教育原論 (2)	※	※	
			教育心理学 (2)	※	※	
			教育社会学 (2)	※	※	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法	中 12 高 6	教育課程論 (2)	※	※	
			宗教科教育法Ⅰ (2)	※	※	
			宗教科教育法Ⅱ (2)	※	※	
			宗教科教育法Ⅲ (2)	※		
	・教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) ・道徳の指導法 ・特別活動の指導法		国語科教育法Ⅰ (2)		※	※
			国語科教育法Ⅱ (2)		※	※
			国語科教育法Ⅲ (2)		※	
			国語科教育法Ⅳ (2)		※	
			教育方法論 (2)	※	※	
			情報技術論 (2)	※	※	
道徳教育の研究 (2)	※	※				
特別教育活動指導 (2)	※	※				
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	4	生徒指導・進路指導 (2)	※	※		
		教育相談 (2)	※	※		
教育実践演習	2	教職実践演習(中・高)(2)	※	※		
教育実習 ・事前事後指導	中5 高3	教育実習Ⅰ (2)	※			
		教育実習Ⅱ (2)	※	※		
	教育実習の研究 (1)	※	※			
中学校	31		35	37		
高等学校	23			31 31		

3. 教職基礎 (日本国憲法 (2 単位)、体育 (2 単位)、外国語コミュニケーション (2 単位)、情報機器の操作 (2 単位) を必修)

- ・日本国憲法 (2) は、日本国憲法 (2) を必修。
- ・体育 (2) は、体育実技 [スポーツ] (2) を必修。
- ・外国語コミュニケーション (2) は、英語Ⅰ (2)、英語Ⅱ (2) のいずれかを必修。
- ・情報機器の操作 (2) は、情報処理 (2) を必修。

#### 4. 介護等体験について

中学校の教育職員免許状を取得するには、7日間の介護等体験を受けなければならない。

- ・特別支援学校で2日間
- ・社会福祉施設で5日間

別表Ⅲ 「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格に必要な授業科目及び単位数次の授業科目をすべて履修し、資格認定審査作品2点を最終年次に提出しなければならない。

	開講科目名	単位	履修年次
1	漢字Ⅰ	2	1年次～
2	漢字Ⅱ	2	2年次～
3	かなⅠ	2	1年次～
4	かなⅡ	2	2年次～
5	篆刻	2	3年次～
6	条幅制作	2	3年次～
7	書道史〔中国〕	4	2年次～
8	書道史〔日本〕	4	2年次～
合 計		20	

別表Ⅳ 社会福祉主事任用資格に必要な授業科目及び単位数次の授業科目の中から3科目以上履修しなければならない。

	指定科目名	開講科目名	単位	履修学期
1	公的扶助論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（公的扶助）	2+2	2年次～
2	児童福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（児童福祉）	2+2	2年次～
3	老人福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（高齢者福祉）	2+2	2年次～
4	地域福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（地域福祉）	2+2	2年次～
5	心理学	心理学Ⅰ・Ⅱ	2+2	1年次～
6	社会学	社会学Ⅰ・Ⅱ	2+2	1年次～
7	社会保障論	社会保障総論Ⅰ・Ⅱ	2+2	1年次～
8	法学	日本国憲法	2	1年次～
9	社会福祉援助技術論	社会福祉援助技術論Ⅰ・Ⅱ	2+2	3年次～
10	介護概論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（介護概論）	2+2	3年次～
11	社会福祉概論	社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ	2+2	3年次～
12	身体障害者福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ（障害者福祉）	2+2	2年次～